Here is a comprehensive analysis of the student's mistakes, organized into the two main sections: Kanji/Vocabulary related mistakes and Grammar mistakes, with appropriate sub-sections.  
  
---  
  
## 1. Kanji/Vocabulary Related Mistakes  
  
### 1.1 Usage Mistakes  
  
#### 1.1.1 Contextual Usage  
\*\*Question 5\*\*  
- \*\*Question:\*\* つぎの　ことばの　つかいかたで　いちばん　いい　ものを　1・2・3・4から　ひとつ　えらんで　ください。

- \*\*Prompt:\*\* きょうみ  
 - 1　わたしは　えいがを　見るのが　きょうみです。

- 2　この　かんじの　きょうみは　何ですか。

- 3　5さいの　むすこは、　今、　でんしゃに　きょうみを　もっています。

- 4　父は　しゃしんが　きょうみで、　カメラを　たくさん　もっています。

- \*\*Right option:\*\* 3  
- \*\*Student's choice:\*\* 1  
- \*\*Analysis:\*\* The student chose an incorrect sentence that misuses the word "きょうみ." The correct option uses "きょうみをもっています" properly to indicate having an interest.  
  
## 2. Grammar Mistakes  
  
### 2.1 Particle Usage Mistakes  
  
#### 2.1.1 Connecting Clauses  
\*\*Question 21\*\*  
- \*\*Question:\*\* （ 　　　　　 ）に　何を　入れますか。

1・2・3・4から　いちばん　いい　ものを　一つ　えらんで　ください。

- \*\*Prompt:\*\* お金も　ない　（ 　　　　　 ）、仕事も　ないです。

これから　どうすればいいですか。

- 1　と  
 - 2　か  
 - 3　し  
 - 4　ば  
- \*\*Right option:\*\* 3  
- \*\*Student's choice:\*\* 4  
- \*\*Analysis:\*\* The student misunderstood the correct particle to connect clauses indicating reasons or conditions. "し" is used to connect reasons, whereas "ば" is conditional.  
  
### 2.2 Verb Conjugation Mistakes  
  
#### 2.2.1 Te-Form Usage  
\*\*Question 15\*\*  
- \*\*Question:\*\* （ 　　　　　 ）に　何を　入れますか。

1・2・3・4から　いちばん　いい　ものを　一つ　えらんで　ください。

- \*\*Prompt:\*\* 何度も　お願いしたのに、かれは　（ 　　　　　 ）。

- 1　手伝ってはいけない  
 - 2　手伝ってくれなかった  
 - 3　手伝ってくれた  
 - 4　手伝ってもよかった  
- \*\*Right option:\*\* 2  
- \*\*Student's choice:\*\* 3  
- \*\*Analysis:\*\* The student incorrectly chose "手伝ってくれた," which conveys the wrong meaning in the context of the sentence. "手伝ってくれなかった" correctly expresses that despite asking many times, he did not help.  
  
### 2.3 Adjective Conjugation  
  
\*\*Question 20\*\*  
- \*\*Question:\*\* （ 　　　　　 ）に　何を　入れますか。

1・2・3・4から　いちばん　いい　ものを　一つ　えらんで　ください。

- \*\*Prompt:\*\* 毎日　（ 　　　　　 ）　ため、目が　わるくなってしまった。

- 1　ゲーム  
 - 2　ゲームをしない  
 - 3　ゲームをした  
 - 4　ゲームがしたい  
- \*\*Right option:\*\* 3  
- \*\*Student's choice:\*\* 1  
- \*\*Analysis:\*\* The student failed to use the correct past tense form to indicate the completed action that caused the eyes to worsen. "ゲームをしたため" should be used since it indicates a specific past action.  
  
### 2.4 Sentence Structure  
  
#### 2.4.1 Proper Completion  
  
\*\*Question 25\*\*  
- \*\*Question:\*\* （ 　　　　　 ）に　何を　入れますか。

1・2・3・4から　いちばん　いい　ものを　一つ　えらんで　ください。

- \*\*Prompt:\*\* サッカーの　試合 (しあい) は　中止になると　思っていたら　（ 　　　　　 ）。

- 1　行かなかった  
 - 2　行けそうだった  
 - 3　することになった  
 - 4　中止になった  
- \*\*Right option:\*\* 3  
- \*\*Student's choice:\*\* 4  
- \*\*Analysis:\*\* The student chose an option that did not correctly complete the sentence in a logical manner. "することになった" correctly implies that the event was decided to proceed.  
  
### 2.5 Conditional Sentences  
  
\*\*Question 4\*\*  
- \*\*Question:\*\* （ 　　　　　 ）に　何を　入れますか。

1・2・3・4から　いちばん　いい　ものを　一つ　えらんで　ください。

- \*\*Prompt:\*\* 日よう日は　道が　こむので　（ 　　　　　 ）。

- 1　月よう日も　こまなかった  
 - 2　車で　行くことにした  
 - 3　やくそくの　時間に　間に合った  
 - 4　月よう日に　行くことにした  
- \*\*Right option:\*\* 4  
- \*\*Student's choice:\*\* 2  
- \*\*Analysis:\*\* The student selected a sentence that did not logically follow the condition stated. "月よう日に　行くことにした" correctly follows the condition of Sunday being busy.  
  
### 2.6 Polite Requests  
  
\*\*Question 18\*\*  
- \*\*Question:\*\* （ 　　　　　 ）に　何を　入れますか。

1・2・3・4から　いちばん　いい　ものを　一つ　えらんで　ください。

- \*\*Prompt:\*\* すみませんが　父に　何か　あったら　電話を　（ 　　　　　 ）。

すぐに　来ますので。

- 1　してくださいませんか  
 - 2　してくれてもいいですか  
 - 3　してもらいませんか  
 - 4　してもらうのがいいですか  
- \*\*Right option:\*\* 1  
- \*\*Student's choice:\*\* 3  
- \*\*Analysis:\*\* The student misunderstood the level of politeness required for the sentence. "してくださいませんか" is the most appropriate polite request form in this context.  
  
---  
  
### Summary of Mistakes  
The mistakes made by the student can be categorized mainly into issues with particle usage, verb and adjective conjugation, sentence structure, and polite requests. Each mistake reveals a specific area where the student needs to strengthen their understanding to improve their Japanese language proficiency.